

平成 28 年度 チャレンジプラン(実施計画)の取組実績について

1. 取組(評価)状況

1-①. 評価ランク別				
評 価			実施項目数	割合(%)
A	最終目標を達成	※H32年度までの目標を達成	2/45	4.4
B	計画どおり進んでいる	※年度目標を達成	23/45	51.1
C	計画どおり進んでいない	※年度目標を達成していない	20/45	44.5
D	見直し	※実施内容等の見直し(休止・統合)	0/45	0.0

※割合は小数点 2 位切り捨て。

1-②. 部会別								
部会名	実 施 項目数	部課内訳	評 価				進 展 率(%)	
			A	B	C	D		
市長公室	7	政策調整2, 秘書広聴2, 市民協働3	—	7	—	—	100.0	
企画財政	11	財政2, 企画調整9	—	4	7	—	36.3	
総 務	8	総務4, 管財検査4	2	2	4	—	50.0	
市民生活	4	市民1, 生活文化2, 環境1	—	2	2	—	50.0	
保健衛生	2	医療保険1, 健康増進1	—	—	2	—	0.0	
産業経済	2	商工観光2	—	1	1	—	50.0	
都市建設	3	都市整備2, 下水道1	—	2	1	—	66.6	
教 育	7	施設整備1, 学校給食2, 生涯学習2 スポーツ振興2	—	5	2	—	71.4	
消 防	1	総務1	—	—	1	—	0.0	
計	45		2	23	20	—	55.5	

※進展率は、「B」以上の評価が占める割合として算出。小数点 2 位切り捨て。

※評価ランク・・・A：最終目標を達成、B：年度目標を達成

C：年度目標を未達成、D：改革見直し・休止等

1-③. 大綱体系別

体系項目 ※【方針】-(重点事項)-推進項目	取組項目数	評価				進展率(%)
		A	B	C	D	
【Ⅰ】. 市民満足度の高いサービスの提供	【16】	【2】	【9】	【5】	【-】	【68.7】
(1) 市民ニーズに対応したサービスの向上	(10)	(2)	(5)	(3)	(-)	(70.0)
1. 行政サービスの改善	3	-	3	-	-	100.0
2. 事務事業の見直し	4	2	-	2	-	50.0
3. ICTの効果的な活用	3	-	2	1	-	66.6
(2) 効率的な組織と職員の意識改革	(6)	(-)	(4)	(2)	(-)	(66.6)
4. 効率的な組織と広域行政の推進	4	-	2	2	-	50.0
5. 職員能力と資質の向上	2	-	2	-	-	100.0
【Ⅱ】. 協働のまちづくりの推進	【5】	【-】	【4】	【1】	【-】	【80.0】
(3) 開かれた市政の推進	(2)	(-)	(1)	(1)	(-)	(50.0)
6. 行政情報の多角的な提供	1	-	1	-	-	100.0
7. 説明責任の確保	1	-	-	1	-	0.0
(4) 参画と協働の仕組みづくり	(3)	(-)	(3)	(-)	(-)	(100.0)
8. 市民参画の推進	2	-	2	-	-	100.0
9. 市民との協働体制の確立	1	-	1	-	-	100.0
【Ⅲ】. 経営の視点に立った行政運営	【24】	【-】	【10】	【14】	【-】	【41.6】
(5) 成果を重視した行政運営の確立	(7)	(-)	(3)	(4)	(-)	(42.8)
10. 計画的な財政運営	4	-	2	2	-	50.0
11. 補助金の適正化	1	-	-	1	-	0.0
12. 特別会計の健全化	2	-	1	1	-	50.0
(6) 自主性・自立性の高い財政運営の確保	(6)	(-)	(2)	(4)	(-)	(33.3)
13. 受益者負担の適正化	3	-	-	3	-	0.0
14. 新たな財源の拡充	3	-	2	1	-	66.6
(7) 公共施設等の最適化	(11)	(-)	(5)	(6)	(-)	(45.4)
15. 公の施設の適正化	5	-	3	2	-	60.0
16. 公の施設の運営方法の見直し	6	-	2	4	-	33.3
計	45	2	23	20	-	55.5

※進展率・・・項目ごとの総数に対し、B以上の評価が占める割合。(小数点2位以下切り捨て)

※評価ランク・・・A：最終目標を達成、B：年度目標を達成

C：年度目標を未達成、D：改革見直し・休止等

1-④. 評価「A」(最終目標達成)とした実施項目:2件

① 「No6 中間前金払制度の導入」(所管課:管財検査課)

- 年度当初に制度導入が図られ、市建設業協会に対し説明会を実施し、利用促進を行った。
この制度は工事代金の円滑かつ速やかな支払を確保するとともに、請負者と発注者双方における事務の省力化を図ることを目的としており、業務改善が期待されます。

② 「No7 業務委託における前金払制度の導入」(所管課:管財検査課)

- 上記と同内容

※評価「A」とした実施項目は、本チャレンジプランにおける進行管理としては終了します。

2. 主な財政効果

2-①. 歳入:1億4,322万円 増

実施項目名	効果額	備考
No32.ふるさと応援寄附金制度の拡充	75,431	ふるさと応援寄附金受入額
No33.未利用地財産の処分	67,796	市保有の未利用地の売却収入
※H28年度の決算額を計上。		(単位:千円)

2-②. 歳出:1億6,793万 減

実施項目名	効果額	備考
No11.行政組織と定員の適正化	△12,005	職員給与費の削減額
No26.補助金等の見直し	△155,927	市単独補助金等の削減額
※基準年度(H28年度)決算値との比較増減額を計上		(単位:千円)

2-③. 参考実績

実施項目名	効果額	備考
No22.中長期的な財政計画の策定	1,979	財政調整基金積立額
※実質的な歳入・歳出額としては計上できないものの、効果促進及び抑制に寄与しているため、その実績値を計上。		(単位:千円)